

## 手持ち工事量の状況

工事名： \_\_\_\_\_

会社名： \_\_\_\_\_

① 入札公告から遡って1年間の受注実績	あり	なし
② 過去2か年度間の受注実績	あり	なし
①年間受注額 <sup>注1)</sup> ÷ ②過去2か年度間の平均受注額 <sup>注2)</sup> = 手持ち工事量比率 <sup>注3)</sup> (                      円) ÷ (                      円) = (                      ) ※小数点2位以下切捨て		

注1) 「年間受注額」は、入札公告の日から遡って1年間に契約したものを対象とし、  
工事請負代金額500万円未満のものを除く。

注2) 「過去2か年度間の平均受注額」は、工事請負代金額500万円未満のものを除く。

注3) 千葉県所掌工事における同工種の手持ち工事量比率とする。

- 「年間受注額」が有り「過去2か年度間の平均受注額」が0円の場合は、手持ち工事量比率を「-」と記入し、申請点を0点とする。
- 「年間受注額」及び「過去2か年度間の平均受注額」が共に0円の場合は、手持ち工事量比率を「-」と記入し、申請点を1点とする。
- 契約状況（受注金額）を一覧表にして提出すること（様式は自由）。記載した工事を示すコリンズ竣工実績データ等を添付すること。
- 「手持ち工事量の状況」の申請点数が0点の場合は、当該様式及び「契約状況の一覧表及びコリンズ竣工実績データ等」は提出しなくてよい。